

# 《平成30年度 上下水道部 組織目標》

◆目標管理者

部長 辻川 明宏

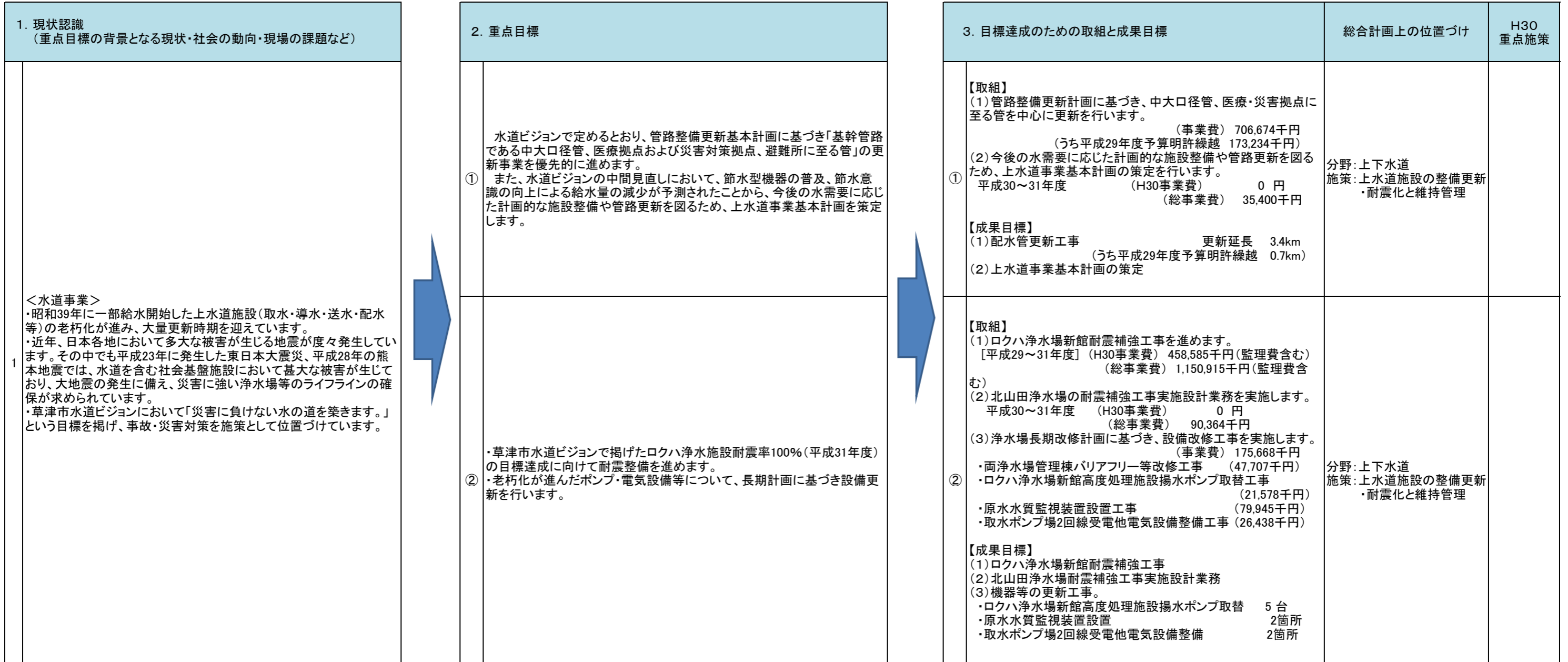
## ◆部局の役割・目標像

市民のみなさまの安心・安全で快適な暮らしのために

- ◆市民のみなさまに、安心・安全で安定した水の供給に努めます。
  - ・「安全でおいしく飲める水」を安定してお届けするため、適切な上水道施設の整備や維持管理を行います。
  - ・災害に強いライフラインの確保のため、計画的に耐震化を図り、管路更新に取り組めます。
- ◆下水道を通じ、豊かな琵琶湖の自然を守り、快適な暮らしを支えます。
  - ・下水道施設の適切な維持管理を行い、汚水の適正処理に努めます。
  - ・下水道整備も概成し、今後、未水洗化世帯の下水道への早期接続を促し、水洗化率の向上に努めます。
  - ・災害に強いライフライン確保のため、耐震化・長寿命化を考慮した施設の更新に取り組めます。
- ◆お客様からの信頼を高める安定した経営に努めます。
  - ・上下水道事業のサービス向上に努めるとともに、事業内容や経営状況の情報発信を効果的にを行います。
  - ・上下水道事業を安定的に継続するため、健全な事業運営に努めます。

## ◆職員数および当初予算規模

所属	職員数(人)						当初予算規模(千円)		
	正規	特任	再任用	嘱託	臨時	総計	歳出(職員費を除く)	特定財源	一般財源
経営層(部長、副部長)	3	0	0	0	0	3	-	-	-
【水道事業】									
上下水道総務課	4.5	0	0	1	0.5	6	1,981,228	450,797	1,530,431
給排水課	3	0	2	0	1	6	4,682	1,835	2,847
上下水道施設課	8	0	0	1	0	9	1,017,638	367,085	650,553
北山田浄水場	8	0	0	1	1	10	1,231,919	346,500	885,419
ロクハ浄水場	9	0	1	2	1	13			
【下水道事業】									
上下水道総務課	4.5	0	0	1	0.5	6	6,902,291	2,534,907	4,367,384
給排水課	1	0	1	2	1	5	9,471	261	9,210
上下水道施設課	7	0	0	1	1	9	932,858	730,461	202,397
合計	48	0	4	9	6	67	12,080,087	4,431,846	7,648,241



1. 現状認識 (重点目標の背景となる現状・社会の動向・現場の課題など)	2. 重点目標	3. 目標達成のための取組と成果目標	総合計画上の位置づけ	H30 重点施策
<p>2</p> <p>&lt;水道事業(経営)&gt;  ・節水型社会の浸透により使用料収入の大幅な伸びは期待できない状況です。  ・平成27年度に中間見直しを行った水道ビジョンおよび水道事業経営計画(平成23年度～平成33年度)に基づき事業展開を図っています。  ・事業開始から50年が経過し、老朽化した水道管の更新と併せて、震災等に備えたライフラインとしての機能確保が求められます。  ・水需要の減少など水道事業を取り巻く環境の変化を注視し、安定した事業経営を続けていくことが必要です。</p>	<p>3</p> <p>&lt;水道事業(経営)&gt;  老朽水道管の更新の順次実施、震災等に備えたライフラインとしての機能確保を考慮した整備・更新・改修を進めながら、安定的な水道水の供給と健全な経営を継続して行えるよう、水道事業経営計画に基づき、水道料金の10%還元を平成33年度末まで実施しながら、経営状況の確認を行い、長期的な視点で公営企業としての健全経営を目指してまいります。</p>	<p>3</p> <p>【取組】  水道事業の経営状況を明確に把握し、水道事業経営計画の進捗管理を行います。</p> <p>【成果目標】  事業計画の目標達成状況や経営状況の確認分析および今後の展開について、上下水道事業運営委員会へ報告し、確認していただいたうえで議事内容についてホームページで公表を行います。</p>	<p>分野:上下水道  施策:上水道事業の健全経営</p>	
<p>3</p> <p>&lt;下水道事業(長寿命化、耐震化、農集排接続)&gt;  ・公共下水道の事業着手から40年以上が経過し、公共下水道施設の老朽化が懸念されます。  ・下水道施設の老朽化により維持管理等にかかる費用は年々増大し、将来の下水道経営に甚大な影響を及ぼしかねない状況にあります。  ・東日本大震災で得た教訓をもとに、下水道施設の耐震化の市民意識が高まっています。  ・大震災の発生に備え、災害に強いライフラインの確保が求められています。  ・市内6地区の農業集落排水施設、処理場が供用開始後21年から29年が経過し、施設の老朽化により維持管理費が増加しています。</p>	<p>4</p> <p>下水道施設ストックは膨大な量となることから、経年変化による計画的な老朽化対策が必要となっています。下水道長寿命化支援制度を活用した下水道長寿命化計画に基づき、ライフサイクルコストの低減を図ります。  また、上記支援制度から、新たに創設された下水道ストックマネジメント支援制度へ移行しながら、ストックマネジメント計画に基づき調査・点検を進めます。</p> <p>下水道長寿命化計画 平成25年度～平成31年度  下水道ストックマネジメント計画 平成28年度～平成31年度</p>	<p>4</p> <p>【取組】  (1)公共下水道長寿命化計画に基づき、マンホール蓋の交換による長寿命化対策工事を行います。  (事業費) 150,350千円  調査点検を行います。  (事業費) 10,000千円</p> <p>【成果目標】  (1)下水道蓋長寿命化工事 蓋交換 529箇所  (2)下水道施設カメラ調査業務 調査延長 8,500m</p>	<p>分野:上下水道  施策:下水道施設の整備更新  ・耐震化と維持管理</p>	
<p>5</p> <p>下水道耐震指針に基づき、大震災など大規模災害に強い下水道システムの構築を目指し、下水道施設の耐震対策を進めます。</p> <p>下水道総合地震対策計画 平成25年度～平成34年度</p>	<p>5</p> <p>下水道耐震指針に基づき、大震災など大規模災害に強い下水道システムの構築を目指し、下水道施設の耐震対策を進めます。</p> <p>下水道総合地震対策計画 平成25年度～平成34年度</p>	<p>5</p> <p>【取組】  下水道施設の防災対策および減災対策を行うため、過年度の耐震診断により、対策が必要な箇所の耐震工事の詳細設計を実施します。  (事業費) 9,000千円</p> <p>【成果目標】  ・下水道総合地震対策実施設計業務</p>	<p>分野:上下水道  施策:下水道施設の整備更新  ・耐震化と維持管理</p>	
<p>6</p> <p>処理場施設の老朽化等への対応や効率的な経営を行うため、市内6地区の農業集落排水の公共下水道への接続について、計画どおりの事業実施に努めます。</p> <p>農業集落排水公共下水道接続事業 平成25年度～平成31年度  (平成32年度中接続予定)</p>	<p>6</p> <p>処理場施設の老朽化等への対応や効率的な経営を行うため、市内6地区の農業集落排水の公共下水道への接続について、計画どおりの事業実施に努めます。</p> <p>農業集落排水公共下水道接続事業 平成25年度～平成31年度  (平成32年度中接続予定)</p>	<p>6</p> <p>【取組】  公共下水道への接続に向けた年次計画に基づいた管渠敷設工事を行います。  (事業費) 938,686千円  (うち平成29年度予算明許繰越) 535,186千円</p> <p>【成果目標】  農業集落排水公共下水道接続工事 整備延長 2.82km  (うち平成29年度予算明許繰越) 1.11km</p>	<p>分野:上下水道  施策:下水道施設の整備更新  ・耐震化と維持管理</p>	
<p>4</p> <p>&lt;下水道事業(経営)&gt;  ・事業着手から40年以上が経過し、普及もほぼ完了し、今後は老朽化施設の更新や効率的な維持管理に主眼をおいた事業運営が必要となっています。  ・草津市下水道事業第8期経営計画(平成29年度から平成33年度)に基づき事業展開を図っています。  ・下水道事業は利用者のみならず、総務省の繰出基準の通知に基づき、環境保全の観点の大きい経費については一般会計からの繰入金により経営を行っています。  ・使用料収入はほぼ横ばい傾向となっていますが、下水道事業を取り巻く環境の変化に注視しながら、引き続き事業の推進と安定的な経営を行うことが必要です。</p>	<p>7</p> <p>&lt;下水道事業(経営)&gt;  ・老朽化が進む施設の点検調査および耐震診断を実施し、施設の状況を把握した上で、老朽化と地震への対策を行うと同時に、集中して実施してきた初期投資の更新時期の平準化を目指します。  ・また、企業債残高は200億円を上回り、資金面では厳しい状況が続きますが、順調に減少する計画で進んでおり、下水道事業第8期経営計画の進捗確認により、長期的な視点で公営企業としての健全経営を目指してまいります。</p>	<p>7</p> <p>【取組】  下水道事業の経営状況を明確に把握し、下水道事業経営計画の進捗管理を行います。</p> <p>【成果目標】  事業計画の目標達成状況や経営状況の確認分析および今後の展開について、上下水道事業運営委員会へ報告し、確認していただいたうえで議事内容についてホームページで公表を行います。</p>	<p>分野:上下水道  施策:下水道事業の健全経営</p>	